



## 平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エクセディ

コード番号 7278 URL <http://www.exedv.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水 春生

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上級執行役員管理本部長 (氏名) 豊原 浩

TEL 072-822-1152

四半期報告書提出予定日 平成26年11月12日

配当支払開始予定日

平成26年11月25日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	125,475	10.8	9,728	3.9	10,376	3.3	4,825	△15.5
26年3月期第2四半期	113,198	10.8	9,366	18.7	10,046	33.7	5,710	29.1

(注)包括利益 27年3月期第2四半期 3,131百万円 (△75.8%) 26年3月期第2四半期 12,932百万円 (172.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	100.51	—
26年3月期第2四半期	118.97	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	233,113	155,602	62.4	3,031.08
26年3月期	230,740	155,930	63.1	3,032.56

(参考)自己資本 27年3月期第2四半期 145,521百万円 26年3月期 145,583百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	25.00	—	45.00	70.00
27年3月期	—	35.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	35.00	70.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	245,000	4.6	20,000	2.9	19,000	△9.6	11,500	△6.3	239.57

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	48,593,736 株	26年3月期	48,593,736 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	583,804 株	26年3月期	586,720 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	48,008,268 株	26年3月期2Q	48,001,269 株

(注)平成27年3月期第2四半期の期末自己株式数及び期中平均株式数(四半期累計)については「株式付与ESOP信託口」が所有する当社株式79,600株を含めて記載しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。  
業績予想の前提となる仮定及びご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
5. 補足情報	10
(ご参考) 所在地別の概況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におきましては、国内における堅調な受注及び円安効果により、売上高は増加しております。原価面におきましては、コスト低減活動や円安効果などがあったものの、生産設備のリニューアルに伴う修繕費の増加及び労務人件費の増加により、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高 1,254億円（前年同期比 10.8%増）、営業利益 97億円（前年同期比 3.9%増）、経常利益 103億円（前年同期比 3.3%増）となりました。四半純利益については、当社が販売した一部の製品に不具合があり、その取替費用を特別損失に計上した結果 48億円（前年同期比 15.5%減）となりました。

#### ①セグメント情報

報告セグメントの種類別の概要は下記のとおりであります。

[MT（手動変速装置関連事業）]

国内自動車メーカーからの受注増加に加え、円安効果及び堅調な中国の受注増加により、売上高は 349億円（前年同期比 4.3%増）となりました。セグメント利益は、売上高の増加により 50億円（前年同期比 7.8%増）となりました。

[AT（自動変速装置関連事業）]

国内自動車メーカーの新型車販売開始に加え、円安効果及び前連結会計年度に納入を開始した製品の受注により、売上高は 772億円（前年同期比 14.6%増）となりました。セグメント利益は、労務人件費の増加により 53億円（前年同期比 0.2%減）となりました。

[その他]

前連結会計年度に納入を開始した製品の受注により、売上高は 132億円（前年同期比 8.0%増）となりました。セグメント損失は、新製品立上げ費用の発生により 2億円となりました。

#### ②所在地別の情報

所在地別の概況は下記のとおりであります。

[日本]

国内自動車メーカーからの受注増加により、売上高は 662億円（前年同期比 3.8%増）となりました。営業利益は、売上高の増加はあるものの、生産設備のリニューアルに伴う修繕費の増加及び労務人件費の増加により 54億円（前年同期比 21.5%減）となりました。

[米国]

円安効果及び自動車メーカー向けのAT製品の受注増加により、売上高は 253億円（前年同期比 18.6%増）となりました。営業利益は、売上高の増加により 13億円（前年同期比 72.4%増）となりました。

[アジア・オセアニア]

円安効果及び前連結会計年度に納入を開始した製品の受注により、売上高は 311億円（前年同期比 20.8%増）となりました。営業利益は、売上高の増加により 23億円（前年同期比 15.1%増）となりました。

[その他]

売上高は 27億円（前年同期比 23.7%増）、営業利益は、2億円（前年同期比 364.9%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は 2,331億円となり、前連結会計年度末に比べ 23億円増加いたしました。主な内容は、有形固定資産の増加 28億円、退職給付に係る資産の減少 3億円であります。負債は 775億円となり、前連結会計年度末に比べ 27億円増加いたしました。主な内容は、借入金の増加 32億円、製品保証引当金の増加 21億円、未払法人税等の減少 22億円であります。純資産は 1,556億円となり、3億円減少いたしました。主な内容は、利益剰余金の増加 18億円（四半期純利益による増加 48億円、剰余金の処分（配当金）による減少 △21億円、退職給付会計基準の変更による減少 △7億円）、為替換算調整勘定の変動による減少 23億円であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年4月24日に公表いたしました平成27年3月期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(退職給付に関する会計基準)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を残存勤務期間に基づく割引率から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が825百万円増加し、退職給付に係る資産が404百万円減少し、利益剰余金が792百万円減少しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い)

「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第30号 平成25年12月25日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。なお、当実務対応報告適用初年度の期首より前に締結された信託契約に係る会計処理につきましては従来採用していた方法を継続するため、当実務対応報告の適用による四半期連結財務諸表への影響はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	35,328	30,152
受取手形及び売掛金	43,051	45,279
商品及び製品	12,078	11,880
仕掛品	4,749	5,784
原材料及び貯蔵品	10,730	10,572
繰延税金資産	3,741	4,278
短期貸付金	549	539
その他	4,195	5,135
貸倒引当金	△117	△111
流動資産合計	114,306	113,512
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	31,873	31,635
機械装置及び運搬具（純額）	44,767	46,199
工具、器具及び備品（純額）	6,622	7,711
土地	9,477	9,447
建設仮勘定	11,079	11,695
有形固定資産合計	103,819	106,690
無形固定資産		
投資その他の資産	3,984	3,865
投資有価証券	3,809	4,474
長期貸付金	400	372
退職給付に係る資産	1,321	1,017
繰延税金資産	1,447	1,655
その他	1,688	1,566
貸倒引当金	△37	△41
投資その他の資産合計	8,629	9,044
固定資産合計	116,433	119,600
資産合計	230,740	233,113

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,845	19,445
短期借入金	6,939	6,419
未払費用	8,298	8,940
未払法人税等	4,597	2,389
製品保証引当金	986	3,134
その他	7,658	6,175
流動負債合計	48,325	46,504
固定負債		
社債	7,000	7,000
長期借入金	12,159	15,950
長期未払金	493	416
繰延税金負債	2,721	2,480
退職給付に係る負債	3,708	4,687
資産除去債務	27	27
その他	373	443
固定負債合計	26,484	31,006
負債合計	74,809	77,510
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,284	8,284
資本剰余金	7,543	7,544
利益剰余金	126,783	128,654
自己株式	△1,478	△1,471
株主資本合計	141,132	143,012
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,058	1,466
為替換算調整勘定	3,308	1,001
退職給付に係る調整累計額	84	42
その他の包括利益累計額合計	4,451	2,509
少数株主持分	10,346	10,080
純資産合計	155,930	155,602
負債純資産合計	230,740	233,113

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (平成25年4月1日 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (平成26年4月1日 平成26年9月30日)
売上高	113,198	125,475
売上原価	89,987	100,192
売上総利益	23,211	25,282
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	3,023	3,385
製品保証引当金繰入額	79	181
役員報酬及び給料手当	3,869	4,126
退職給付費用	△18	31
研究開発費	2,143	2,492
その他	4,747	5,337
販売費及び一般管理費合計	13,844	15,554
営業利益	9,366	9,728
営業外収益		
受取利息	102	114
受取配当金	25	31
持分法による投資利益	82	64
為替差益	710	568
その他	322	456
営業外収益合計	1,243	1,235
営業外費用		
支払利息	315	310
社債利息	17	17
固定資産除売却損	80	73
その他	149	185
営業外費用合計	563	587
経常利益	10,046	10,376
特別損失		
製品保証引当金繰入額	—	2,200
特別損失合計	—	2,200
税金等調整前四半期純利益	10,046	8,175
法人税、住民税及び事業税	3,816	3,233
法人税等調整額	19	△455
法人税等合計	3,836	2,777
少数株主損益調整前四半期純利益	6,210	5,397
少数株主利益	499	572
四半期純利益	5,710	4,825



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (平成25年4月1日 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (平成26年4月1日 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	6,210	5,397
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	280	407
為替換算調整勘定	6,436	△2,617
退職給付に係る調整額	—	△42
持分法適用会社に対する持分相当額	4	△14
その他の包括利益合計	6,721	△2,266
四半期包括利益	12,932	3,131
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,365	2,883
少数株主に係る四半期包括利益	1,566	248

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (平成25年4月1日 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (平成26年4月1日 平成26年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	10,046	8,175
減価償却費	5,684	6,411
固定資産除売却損益 (△は益)	60	29
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	6	△1
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△714	-
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	-	153
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	-	△100
受取利息及び受取配当金	△127	△145
支払利息	333	327
売上債権の増減額 (△は増加)	19	△2,940
たな卸資産の増減額 (△は増加)	2,439	△1,265
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,937	34
その他	△1,987	820
小計	17,698	11,500
利息及び配当金の受取額	171	172
利息の支払額	△334	△351
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△3,384	△5,466
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>14,150</b>	<b>5,854</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△44	△38
定期預金の払戻による収入	36	1
有形固定資産の取得による支出	△9,803	△11,158
有形固定資産の売却による収入	306	87
無形固定資産の取得による支出	△1,114	△434
投資有価証券の取得による支出	△6	△28
関係会社株式の取得による支出	△442	-
貸付けによる支出	△5	△0
貸付金の回収による収入	205	21
その他	54	63
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△10,813</b>	<b>△11,485</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,178	90
長期借入れによる収入	1,988	4,884
長期借入金の返済による支出	△1,448	△1,016
社債の償還による支出	△58	-
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,202	△2,163
少数株主への配当金の支払額	△577	△514
リース債務の返済による支出	△24	△24
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△144</b>	<b>1,255</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	909	△835
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,101	△5,211
現金及び現金同等物の期首残高	25,593	35,233
現金及び現金同等物の四半期末残高	29,694	30,021

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

著しい変動がないため、記載していません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	MT	AT	計		
売上高					
外部顧客への売上高	33,482	67,425	100,907	12,291	113,198
セグメント間の内部 売上高または振替高	156	1,250	1,406	3,660	5,067
計	33,639	68,675	102,314	15,951	118,266
セグメント利益又は セグメント損失(△)	4,701	5,372	10,073	△101	9,972

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械用駆動伝導装置事業、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

当第2四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	MT	AT	計		
売上高					
外部顧客への売上高	34,907	77,289	112,197	13,278	125,475
セグメント間の内部 売上高または振替高	175	1,284	1,459	3,707	5,167
計	35,082	78,573	113,656	16,985	130,642
セグメント利益又は セグメント損失(△)	5,066	5,363	10,429	△280	10,149

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械用駆動伝導装置事業、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び該当差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
報告セグメント計	10,073	10,429
「その他」の区分の利益または損失(△)	△101	△280
セグメント間取引消去	87	268
のれんの償却額	△4	—
全社費用(注)	△614	△708
その他	△74	19
四半期連結財務諸表の営業利益	9,366	9,728

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び新製品開発費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

各報告セグメントにおいて、該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

各報告セグメントにおいて、該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

各報告セグメントにおいて、該当事項はありません。

5. 補足情報

(ご参考) 所在地別の概況は下記のとおりであります。

・前第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)

(単位：百万円)

	日本	米国	アジア・ オセアニア	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	63,848	21,368	25,793	2,188	113,198	-	113,198
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,127	281	5,501	21	17,931	(17,931)	-
計	75,975	21,650	31,294	2,210	131,130	(17,931)	113,198
営業利益	6,957	767	2,021	56	9,802	(436)	9,366

・当第2四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年9月30日まで)

(単位：百万円)

	日本	米国	アジア・ オセアニア	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	66,256	25,352	31,159	2,707	125,475	-	125,475
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	13,485	346	6,023	144	19,999	(19,999)	-
計	79,741	25,699	37,182	2,851	145,475	(19,999)	125,475
営業利益	5,464	1,323	2,326	260	9,375	352	9,728

(注) 上記は、従来の「所在地別セグメント情報」と同様の基準及び方法で作成されたものであり、あくまで参考情報としての記載であります。